

# 道路網計画（改定）

## 【目 次】

1. パブリック・コメントの実施概要
2. 道路網計画への反映状況
3. 道路網計画の公表

# 1. パブリック・コメントの実施概要

## ➤ 実施期間

令和5年2月17日（金）から令和5年3月20日（月）まで

## ➤ 資料の公表場所

- ・ホームページ
- ・都市計画課窓口（さいたま市役所9階）
- ・北部都市計画事務所 都市計画指導課窓口（大宮区役所6階）
- ・南部都市計画事務所 都市計画指導課窓口（中央区役所3階）
- ・各区役所情報公開コーナー
- ・道路整備計画のオープンハウス（パネルを展示し周知）

## ➤ 意見提出者数

8名



**さいたま市道路網計画（改定案）へのご意見を募集しています**

社会経済情勢に大きな変化が見られる中、これからの本市の道路網計画を作っていく上での基本理念、及び基本理念を達成するために目指す将来道路網を、「さいたま市道路網計画（改定案）」としてまとめました。  
[パブリック・コメントを実施中](#)ですので、みなさまご意見をお寄せください。

**道路網計画の基本理念（ビジョン）**

- 商業施設や公園と一体となったにぎわいのある“新しい道路”へ
- 歩行者中心の“新しい道路”へ
- さまざまな手段で移動できる“新しい道路”へ
- 安全に日常生活を送ることができる“新しい道路”へ

**本市が目指すべき将来道路網**

スマートフォンからのご意見はこちらから→

※市ホームページや都市計画課・各都市計画指導課窓口、各区役所情報公開コーナーでも、資料をご覧いただけます。

## 2. 道路網計画への反映状況

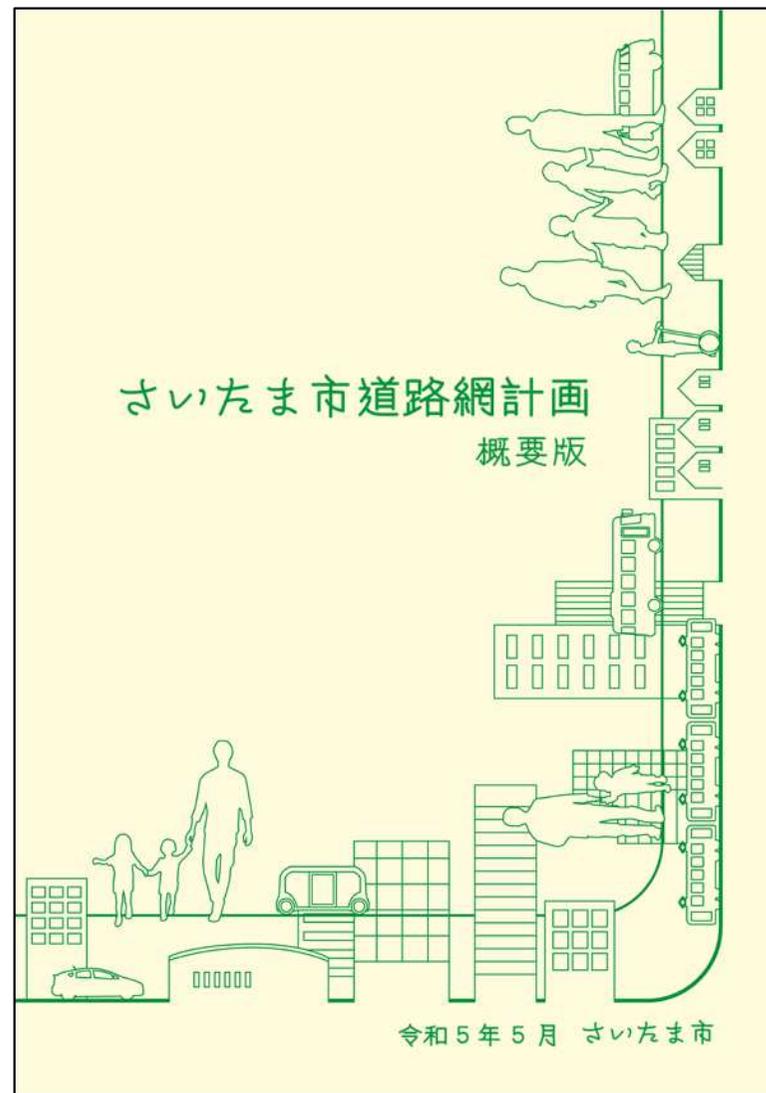
### ➤ 意見項目数

15項目（うち改定案の修正をする意見：3項目、参考とする意見：12項目）

ご意見	修正等の対応
ノーマライゼーションの理念及び改正バリアフリー法（バリアフリー基本構想）に則ったり、子ども、高齢者、障害者に配慮した追記をするべき	本文中に「 <b>さいたま市バリアフリー基本構想の理念を踏まえながら、誰もが使いやすい道路となるよう</b> 」を追記
本文中の「歩行者」という文言には、歩くことができない市民がいる事への配慮が感じられないので修正するべき	本文中に「 <b>この計画上の「歩行者」は、道路交通法上の歩行者と同義であり、車いす等で通行する方も含みます。また「歩く」についても、車いす等で通行することを含みます。</b> 」を追記
地区交通プラン検討エリアの図で、歩行者の経路の可視化の意図は理解できるが、郊外を見た時に明らかに不自然な経路が散見される。 多くの人の多様な歩行経路の集計ではなく、少数の特殊経路が集計されている恐れがあり、信頼に足る絶対数が得られているか分かる形で記載することが望ましい。	地区交通プラン検討エリアの図の歩行者経路において、 <b>多くの人の多様な歩行経路が浮かび上がるような工夫を行い、より分かりやすい記載に修正</b>

### 3. 道路網計画の公表

- 公表日：令和5年6月30日（金）
- 公表方法：市ホームページに掲載  
各区役所情報公開コーナー、南北都市計画事務所都市計画指導課窓口、  
都市計画指導課窓口資料を配置



## 参考：参考とした意見

項目	数	意見の概要
道路に関する内容	8	市民が知りたいのはどの道路をいつまでにどうするという内容であり、できない理由ばかり探して進まないのでは計画する意味がない。
		他の自治体に比べ用地買収のスピードが遅く、計画倒れになる路線が多すぎる。
		なぜ政令指定都市の中で整備率が極めて低いのかということに対して、分析はできているのか。財源が限られ、計画が長期に渡るためというのは理解できるが、他にも理由があるのではないか。
		浦和方面から、埼玉スタジアムへのアクセスを良くしてほしい。
		2車線化により何が解消され、一般車にどのようなメリットがあるか分からない。
		全部を一緒にやろうとすると何処に行っても渋滞となりかねないので、優先順位を付けて徐々に進めて行くべき。
		大間木丸ヶ崎線は、浦和区間だけ整備しても意味がない。
		新規道路整備とともに既存道路の安全性の拡充が求められており、道路網計画の中に危険な道路への歩道整備も加えてほしい。具体的には、見沼区と緑区の間にある県道65号（さいたま幸手線）の芝川を渡る前後のエリア（緑区三浦）と県道214号（新方須賀さいたま線）の加田屋川を渡る前後のエリア（見沼区加田屋）が挙げられるが、これらの道路に限らず、安全性が喫緊の課題となっている道路に関しては、歩道の速やかな計画及び整備が必要である。歩道の整備は歩行者などの安全が担保されるだけでなくスムーズな車の運行を可能にし、目的地への到達時間の減少や渋滞の減少が期待できる施策であると考えます。
公共交通に関する内容	2	大宮周辺の東西交通の交通容量を増やすため、具体的には南大通東線、指扇宮ヶ谷塔線の第二産業までの開通を早急に行なってほしい。
		大宮駅東口は慢性的な渋滞がありバスが時刻通りに動かない。道路拡張やBRTの検討は進まない状況ばかりで、本気で取り組むべきだと感じる。
鉄道に関する内容	1	大宮駅郊外に交通容量の大きい道路を施設することや、大宮駅周辺の駐車場を減らし駅前に車で訪れる人を減らすなど、大宮駅周辺の交通量を減らす施策を検討してほしい。
鉄道に関する内容	1	埼玉高速鉄道ばかりではなく明花駅についても話を進めて欲しい。
バリアフリーに関する内容	1	自転車道が整備されており走りやすいが、与野駅周辺の鉄道の線路を越えるのが大変で、何か対策を講じてほしい。自転車で、楽に線路を越えられるように考えてほしい。